



## 光映 綺想曲

### 2021 光影藝術展

展期

2021  
10.15 (五)

時間

周日-周四：09:00 — 17:00  
周五-周六：09:00 — 21:00  
每月第一個星期一休園  
若適逢國定假日照常開放，隔日休園

地點

國定古蹟林本源園邸  
(新北市板橋區西門街9號)  
入園門票收費標準依國定古蹟林本源園邸規定



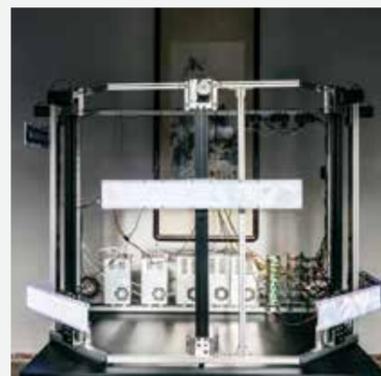
日文版

### カバーストーリー



### 光が映しだす綺想曲 - 2021 光と影の芸術展

林本源園邸では今年、バージョン 3.0 に進化した最新のプロジェクションマッピングが登場。15 分間の多彩な延長版を来青閣で上映するほか、芸術家が観稼楼、香玉移、方鑑齋などのために創作した作品も展示し、テクノロジーによって光と影に浸る体験をサテライト型にお届けします。視覚、聴覚、インタラクティブなど様々な知覚体験を通して、林園の特色と独特性について理解を深めてみてください。



**最新プロジェクションマッピング 変幻自在な林園で新体験**  
メイン展示エリアの来青閣で開催される『流光転意、林園に新解釈』と題するプロジェクションマッピングは、台湾の著名なデジタル音楽映像作家である葉廷皓氏と、遊樂製品が共同で設計を手がけました。「レーザー」や「ポイントクラウド」などの斬新な上映技術を導入し、始まり・新生・現在・未来の4つの構成で上演します。また、来年元旦の最終上映には、再び「三缺一劇団」を招き、林園の趣や人文的景観、歴史の歩みなどを伝える、プロジェクションマッピングに合わせて特別にアレンジした舞台を上演します。ぜひ二つとない貴重な見応えあるステージをご覧ください。

**体感、サウンドアート、動力オブジェ**  
観稼楼のインタラクティブ体感体験『遊園、絶えず生息』では、来園者と園内の自然風景や歴史的面影の相互の



つながりを表現するため、林園の生態シーンを背景に、コンピュータープログラムで体験者の身体を有機的かつ動的な「生態彫刻」に生成します。方鑑齋の立体音声装置『臨界の音』では、フランスの著名なサウンドアーティスト Yannick Dauby 氏を招き、林本源園邸ならではの音の境地を伝えます。



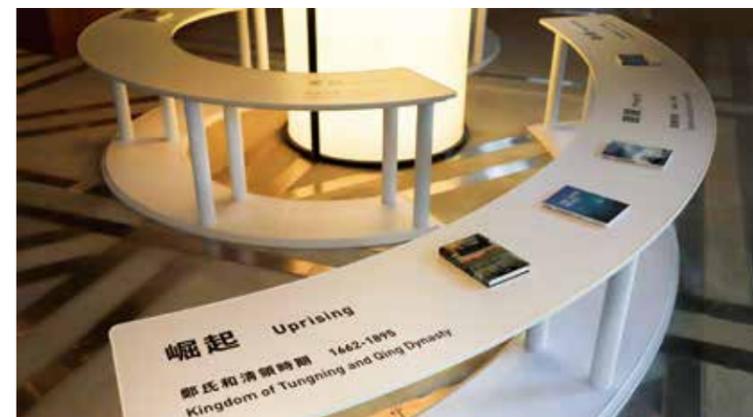
香玉移の動力オブジェ装置『光の庭園風景』では、見学者は作品の周囲を360度回りながら、5枚のカラーLEDスクリーンが構成する満開の花々の画像を観賞することができます。

**オリジナルイマーシブ型古代衣装リアル謎解き**  
この他にも、林園は蹦世界と再度連携し、芸術展の期間中に限定のオリジナルイベント『古城を訪ねて—微光の夜宴』を開催します。台湾初となる完全古代衣装による200分以上のイマーシブ型体験で、密接に絡み合うストーリーと複数の結末が用意されており、あなた次第で結末が決まります。

光が映しだす綺想曲 - 2021 光と影の芸術展  
◎ 即日より 2022/01/01 まで  
◎ 国定古蹟林本源園邸  
☎ 02-2965-3061#23  
🌐 www.linfamily.ntpc.gov.tw



### 編集者の選択



### 淡水の暗号コードを探索—淡水文史特別展

淡水には、淡水老街、夕日と海の風景、庶民派ご当地グルメ、紅毛城などの観光名物があるほか、各民族の歴史の痕跡が保存された海防の町でもあり、新しい景観や建設とも相まって、まさに新旧融合の美しい町であると言えます。淡水を訪れる方々に、毎回違う淡水の旅をご提案するため、新北市政府文化局は特別に淡水老街に位置する歴史的建築物「ダグラス洋行」にて、大変意義深い「淡水の暗号コードを探索—淡水文史特別展」を企画しました。展示会場に入ると、各年代の歴史を物語る「淡水数字回廊」が出迎えてくれます。吊り下げられた数字と中央の環状テーブルでは、淡水を「動機」、「覬覦(きゆ)」、「勃興」、「革新」、「転換」の5つの時期に分けてご紹介。1800年前の十三行文化に始まり、西洋の各勢力から狙われた時代を経て、さらに清国領と日本統治時代の勃興と革新により、淡水は台湾北部で最も独特な海防の町へと変身を遂げました。本展では数字の解読をコンセプトに、淡水の歴史・商業・経済に関する一連の謎の数字を、会場の隅々に潜ませています。ぜひダグラス洋行で探偵に変身し、数字の背後に隠された意味を探ってみてください。



◎ 即日より  
◎ ダグラス洋行  
☎ 02-2629-9522  
🌐 www.tshs.ntpc.gov.tw



### 南島の食—古代南島飲食文化特別展

南島語族は世界で最も分布範囲の広い語族であり、複雑で多様な自然環境ゆえに、多岐にわたる地域文化を発展させてきました。新北市立十三行博物館では「古代南島の飲食」を主軸に据え、文化人類学の視点から、農耕・採集・狩猟と漁業、家畜飼育など、古代南島系の人々の生計活動と飲食文化を紹介し、豊かな南島の饗宴をご覧に入れます。**農業の南島**：南島語族の発展と拡散は、稲作農業と密接に関係しています。オセアニアに拡散した南島系の人々は、タロイモを主食とするようになり、異なる農業文化を発展させました。**林の南島**：南島語族は農業以外にも、狩猟採集で生計を立てていました。その中で生まれた知識や風習、自然との共存方法は、今もその文化と生活の中に残されています。**漁業の南島**：南島系の人々は、多くが海に囲まれた島の環境で暮らしていたため、魚類を重要な食料源とし、よく投げ網や筥(うけ)を使って川で漁をしていました。太平洋の島々に移り住んでは、釣り針で魚を釣ることが多くなりました。**牧育の南島**：南島語族は古くより動物を家畜として飼っていました。これらの家畜は食肉源として、南島系の人々と一緒にオセアニアに広まりました。本特別展では、合計73点のコレクションが展示されます。「実物展示」のほかに、「オンライン鑑賞」と「インタラクティブ体験ゲーム」も用意されていますので、ぜひ南島語族の5千年の飲食文化にふれてみてください。



◎ 即日より 2022/09/25 まで  
◎ 新北市立十三行博物館  
☎ 02-2619-1313  
🌐 www.tshs.ntpc.gov.tw



## 新北市立十三行博物館



- 🕒 09:30-17:00 ( 第一月曜日休館 )
- 💰 NT\$80
- ☎️ 02-2619-1313
- 📍 新北市八里区博物館路 200 号
- 🚗 交淡水線「淡水駅」→渡し船→紅 13 番バス→十三行博物館、または、渡し船→紅 22 番バス、704 番バス→仁愛路口→徒歩 5 分→十三行博物館。

📅 即日より 2022/09/25 まで

👉 南島の食—古代南島飲食文化特別展

## 新北市立淡水古蹟博物館



- 🕒 月曜～金曜 09:30-17:00、土曜～日曜 09:30-18:00 ( 第一月曜日休館 )
- 💰 NT\$80
- ☎️ 02-2623-1001
- 📍 新北市淡水区中正路 28 巷 1 号
- 🚗 MRT →淡水信義線の淡水駅紅 26 番線、836 番線のバスに乗り各古跡スポットのバス停で下車。

📅 即日より

👉 初のシチュエーション形式ポッドキャスト「淡博名利」シーズン 1 全 3 回の配信スタート

## 新北市坪林茶業博物館



- 🕒 月曜～金曜 09:00-17:00、土曜～日曜 09:00-17:30 ( 第一月曜日休館 )
- 💰 NT\$80
- ☎️ 02-2665-6035
- 📍 新北市坪林区水德里水聳凄坑 19-1 号
- 🚗 MRT →新店駅で下車し、923 または緑 12 の新店客運バスに乗り換えて坪林中学駅で下車、徒歩約 5 分で到着します。

📅 即日より 2022/05/08 まで

👉 茶山学特別展

## 国定古跡林本源園邸



- 🕒 09:00-17:00 ( 第一月曜日休館 )
- 💰 NT\$80
- ☎️ 02-2965-3061#23
- 📍 新北市板橋区西門街 9 号
- 🚗 MRT →板南線(青ライン)「府中駅」で下車し、1 番出口から徒歩約 8 分。

📅 即日より 2022/01/01 まで

👉 光が映しだす綺想曲 - 2021 光と影の芸術展

## 府中 15



- 🕒 09:30-18:30 ( 第一月曜日休館 )
- 💰 Free
- ☎️ 02-2968-3600#211
- 📍 新北市板橋区府中路 15 号
- 🚗 MRT →板南線に乗り、府中駅で下車。2 番出口を右へ進み、徒歩約 40 m で到着。もしくは 1 番出口を右へ進み、道を渡って直進。約 3 分で到着。

📅 即日より 12/19 まで

👉 フルーツおばあさんの大きな秘密 - ストーリー・パーティー テーマ展

## 435 芸術文化特区



- 🕒 月曜～金曜 09:00-17:00、土曜～日曜 09:00-18:00 ( 第一月曜日休館 )
- 💰 Free
- ☎️ 02-2969-0366
- 📍 新北市板橋区中正路 435 号
- 🚗 MRT →板南線(青ライン)「板橋駅」で下車し。2 番出口から板橋バスステーションで 310、307、810、857、786 バスに乗り、「板橋中学、板橋 435 芸術文化特区」で下車。

📅 10/30 より 11/28 まで

👉 翔舞起芸 - 2021 「みんなで一緒に雑技を」シリーズ

## 新北市芸術文化センター



- 🕒 09:00-17:00 ( 第一月曜日休館 )
- 💰 Free
- ☎️ 02-2253-4417
- 📍 新北市板橋区莊敬路 62 号
- 🚗 MRT →板南線(青ライン)で新埔駅へ。4 番出口を出て右折し、横断歩道を渡り文化路二段 182 巷まで直進し、右折。再び直進し約 3 分で到着。

📅 即日より 11/14 まで

👉 2021 新北市美展

## 新莊文化芸術センター



- 🕒 金曜～土曜 09:00-21:00、日曜～月曜 09:00-17:30 ( 第一月曜日休館 )
- 💰 Free
- ☎️ 02-2276-0182
- 📍 新北市新莊区中平路 133 号
- 🚗 MRT 「新莊」線に乗り、新莊駅で下車。1 号出口で 257 に乗り換え、「新莊プール駅」で下車。

📅 即日より 12/24 まで

👉 蘇俊穎あやつり人形劇団 10 周年特別展

## 新北市美麗永安芸術文化センター



- 🕒 09:00-17:00 ( 第一月曜日休館 )
- 💰 Free
- ☎️ 02-2929-8830
- 📍 新北市中和区中和路 390 号 2 階
- 🚗 MRT オレンジラインで永安市場駅下車。

📅 11/17 より 12/05 まで

👉 七味おじさん創作グループ展

## 樹林芸術文化センター



- 🕒 演芸ホール開放時間：開演 60 分前よりチケット提示でロビーに入場可能。客席開場は開演の 30 分前となります。
- ☎️ 02-2682-0035
- 📍 新北市樹林区樹新路 40-8 号
- 🚗 樹林駅正面(鎮前街)出口より左方向に進み、徒歩約 8 分で到着 (SHOWTIME シネマ横)

📅 11/06 より 11/28 まで

👉 狂想劇場 X 樹林芸術文化センター：2021 年アート参加プロジェクト

## 空軍三重一村



- 🕒 10:00-18:00 ( 第一月曜日休館 )
- 💰 Free
- ☎️ 02-2979-1815
- 📍 新北市三重区正義南路 86 巷
- 🚗 MRT 「中和新蘆線 - 迴龍線」に乗り、「台北橋」で下車後、徒歩で文化南路→福德南路→正義南路 86 巷を進みます。

📅 即日より 2022/10/31 まで

👉 眷村を謳歌した時代 - 彼女たちの物語

## 烏来泰雅民族博物館



- 🕒 月曜～金曜 09:30-17:00、土曜～日曜 09:30-18:00 ( 第一月曜日休館 )
- 💰 Free
- ☎️ 02-2661-8162
- 📍 新北市烏來區烏來里烏來街 12 号
- 🚗 MRT 新店ラインで終点・新店駅へ。新店客運 849 号バスに乗り換えて烏来メインステーションで下車。

📅 即日より

👉 華やかで精細な織物芸術

## 新北市客家文化園区



- 🕒 月曜～金曜 09:00-17:00、土曜～日曜 09:00-18:00 ( 第一月曜日休館 )
- 💰 Free
- ☎️ 02-2672-9996
- 📍 新北市三峡区隆恩街 239 号
- 🚗 板南線(青ライン)「永寧駅」→台北客運バス 917、981 三鶯線先導バス

📅 11/16 より 12/05 まで

👉 繡花成果展

## 新北市立鶯歌陶磁博物館



- 🕒 月曜～金曜 09:30-17:00、土曜～日曜 09:30-18:00 ( 第一月曜日休館 )
- 💰 NT\$80
- ☎️ 02-8677-2727
- 📍 新北市鶯歌区文化路 200 号
- 🚗 交鉄道→台湾鉄道の区間車に乗り鶯歌駅にて下車。文化路の出口から右折して文化路老街商圏から文化路に沿って徒歩 10 分。

📅 10/30 より 2022/01/24 まで

👉 2021 国際コーヒーカップコンテスト

## 新北市立黄金博物館



- 🕒 月曜～金曜 09:30-17:00、土曜～日曜 09:30-18:00 ( 第一月曜日休館 )
- 💰 NT\$80
- ☎️ 02-2496-2800
- 📍 新北市瑞芳区金光路 8 号
- 🚗 台北—金瓜石：台北 MRT 「忠孝復興」駅 2 番出口前にて基隆客運(バス) 1062 系統に乗り→瑞芳、九份を経て終点「金瓜石」にて下車。

📅 即日より

👉 日常の歌—四連棟サウンド再現計画